

「おおさき高校生タウンミーティング」× 「おおさき宝さがし未来トーク」結果概要

実施目的

第3次大崎市総合計画の策定にあたり、高校生を対象としたワークショップを開催しました。本イベントでは、人口減少が進む中でも大崎市の魅力を未来へつないでいくために何ができるのかについて、参加した高校生が考え、「豊かさをつなぐしくみ」づくりのヒントを伺う場としました。

また、これからの大崎市のまちづくりについて意見交換を行いました。

実施概要

開催日時	令和7年11月9日(日) 10:00~12:00		
開催場所	大崎市役所本庁舎	参加人数	48名 (高校生41名+大崎市職員7名)
実施内容	「おおさき高校生タウンミーティング」×「おおさき宝さがし未来トーク」 テーマ：未来につなげたい『大崎らしい豊かさ』 ① 大崎市のみんなが知っている魅力・私しか知らない魅力掘り出し大会 ② 大崎らしい豊かな暮らしをイメージする ③ 大崎らしい豊かさとは？一言であらわしてみる ④ 豊かさを未来につなげるために私のやってみようこと ⑤ この豊かさを実現・実践するためにみんなで大切にしたいこと ⑥ 今日の気づき・発見		



ワークショップの様子



＼ たくさんの意見をいただきました ／ 高校生ワークショップの結果まとめ

テーマ① 大崎市のみんなが知っている魅力・私しか知らない魅力掘り出し大会

大崎市の魅力として、計582件のキーワードがあげられました。以下の13カテゴリに分けて集約したところ、最も多かったのは、「自然」(123件)、次いで「食」(62件)、「観光・レジャー」(59件)、「飲食店」(56件)などとなりました。

カテゴリ一覧			
自然	123件	商業施設	35件
食	62件	イベント	34件
観光・レジャー	59件	人・交流	33件
飲食店	56件	交通・アクセス	31件
学校・教育	49件	環境	22件
公共施設	36件	その他	6件
文化・著名人	36件		



■各カテゴリであげられたキーワード

自然	自然が豊か、田んぼ、紅葉、空気がおいしい、大崎耕土
食	お米がおいしい、ササニシキ、ひとめぼれ、デリシャストマト
観光・レジャー	温泉、道の駅、映画館、カラオケがある
飲食店	スターバックスコーヒー、マクドナルド、ラーメン
学校・教育	文化祭が多い・楽しい、勉強場所・施設、学校が多い、日本語学校
公共施設	市役所が新しい・きれい、図書館が大きい・きれい、大きい病院がある、地域交流センター「あすも」
文化・著名人	パタ崎さん、こけし、ロバート秋山がきた
商業施設	イオン、コンビニ、ロイズ、店が多い
イベント	秋祭り、古川まつり、互市、祭りが多い
人・交流	人が優しい、ボランティア活動が多い、他国との関わりがある、マナーがいい
交通・アクセス	新幹線、仙台が近い、交通の利便性が高い、高速道路
環境	遊ぶ場所がある・多い、駐車場が広い、都会すぎない、治安が良い
その他	バレーボール、今回のような機会がある、全てが良い

お問い合わせ

大崎市市民協働推進部政策課
 電話：0229-23-2129 FAX：0229-23-2427
 E-mail：seisaku@city.osaai.miyagi.jp



テーマ② 大崎らしい豊かな暮らしをイメージする

■①であがったキーワードを使用して、「幸せな暮らしの実現に向けたストーリー」を作った結果、以下のようなストーリーがあげられました。

- ① 自然・温泉・農の恵みを生かした「癒やし」と四季の豊かさ
- ② ちょうどいい田舎×生活利便性・娯楽がそろった日常
- ③ 人の温かさ・地域のつながりが豊かさのベース
- ④ 学び・仕事は広く、暮らしの土台は大崎



ヨシタカ (17歳) 男性

【家族構成】父, 母, 兄, ヨシタカ
【住んでいる地区】鳴子 【趣味】バレー
【最近大変なこと・困っていること】
高総体にむけての練習

17歳のヨシタカはバレーをしており、高総体に向けて練習に励んでいる。しかし最近、疲れがたまってしまう、体が思うように動かない。今日はオフの日なので、温泉に行って疲れを取ることにした。温泉に入ると、外には紅葉が見える。徐々に落ち着いてみると、空気がとてもおいしく感じられた。温泉から出た後、食堂でごはんを食べた。徐々にゆっくり食事ができ、お米がとてもおいしく感じた。いつの間にか疲れも取れ、良いオフを過ごすことができた。



カンタ (16歳) 男性

【家族構成】父, 母, 妹
【住んでいる地区】鹿島台
【趣味】野球観戦, カレー屋めぐり
【最近大変なこと・困っていること】
ペットの犬が散歩中逃げ出す。数学の小テストで0点取った。

カンタは鹿島台に住む高校1年生で、互市が開催されると毎年友達と遊びに行き、そこで地域の人とわいわい盛り上がる。最近、友達と真山のカンガルーのうわさを聞き、探しに行くが見つけれず……。また、数学の小テストで0点を取ってしまい、焦って放課後に地域交流センター「あすも」を使って勉強をするはずが、気づけば雑談で盛り上がっている。年末などには新幹線を使って東京へ遊びに行き、「都会っていいな」と思うこともあるが、いざ地元へ帰ると、空気がきれいで自然豊かな環境が一番いいなと感じる。



タケシ (16歳) 男性

【家族構成】父, 母, 弟
【住んでいる地区】田尻 【趣味】ゲーム, 読書
【最近大変なこと・困っていること】
電車の本数が少ない。

学校に入って少し生活にも慣れてきたばかりには、いつものルーティーンがある。学校終わりに図書館で本を読むことだ。電車が来るまでの暇つぶしでもある。治安が良く、静かに本が読めるので心が落ち着く。電車に乗り、最寄りの駅に着くと、田んぼや木がたくさんある道を歩きながら、夜ご飯のことを考える。静かで落ち着くし、猫もたくさんいて、毎日の帰り道が楽しい。家に着くと、白くてつやつやしたササニシキがぼくを待っていた。大崎はお米がおいしいから、ぼくはお米が大好きだ。こんな生活がずっと続くといいなと、毎日思っている。



なおき (22歳) 男性

【家族構成】両親と姉一人
【住んでいる地区】古川 【趣味】散歩, ゲーム
【最近大変なこと・困っていること】
会社になれるのが大変。

会社に入社し、仕事など慣れないことが多く、気疲れしてしまうこともあるが、家に帰ればおいしいお米と料理が待っている。夜には散歩に出て、きれいな星空を見られる。週末には新幹線に乗って東京へ遊びに行き、リフレッシュすることもできる。そこから帰ってくると、雄大な自然が出迎えてくれる。もし両親が体の不調を訴えた場合でも、すぐに大きな病院へ行くことができ、住みやすく暮らしやすいと感じる。季節ごとに、秋は鳴子の紅葉を見に行き、冬は蕪栗沼でマガンを観察するなど、自然の営みを身近に感じながら日々を暮らしていけるのが良い。人間社会だけでなく、自然の存在を感じられる暮らしである。

テーマ③ 大崎らしい豊かさとは？一言であらわしてみる

■「大崎らしい豊かさ」として、以下の意見があげられました

- ・周りの景色、建物、食、大崎はこれらすべてのものに素晴らしい美しさを持っている。全国でどこを見ても大崎には勝てないほどの美しさ。それが豊かさ。
- ・田んぼや桜・生き物など、自然の良さがあふれていて人がみんなあたたかくて、居心地よく暮らせる。また、互市など歴史ある文化も豊富で学べるものがたくさんある。
- ・地域の人が優しい。地域全体があたたかい。
- ・四季折々の美しい景色、イベントでみんなが笑顔に。おいしい食べ物、食材。自然と触れ合えることでリフレッシュ。人が自由に使える、集えるスペース・施設がある。 など

テーマ④ この豊かさを実現・実践するために私がやってみたいこと

■「大崎の豊かさを実現・実践するために私のやってみたいこと」として、以下の意見があげられました

- ・実際にさまざまな地域に足を運ぶ。特産品・名産品を手にとって楽しむ。いろいろなイベントに参加する。
- ・積極的にボランティアに参加する。コミュニティを広く持つ。
- ・SNSを使って景色やイベントを外に発信。たくさんの方の目に触れさせて興味を持ってもらう。心地よく施設を使い続けられるようにルールを守って。
- ・三本木のひまわり、松山の菜の花、鳴子の紅葉や市全域に広がる田んぼなど自然のよさを楽しみ、まわりにも伝えていく。 など

テーマ⑤ この豊かさを実現・実践するためにみんなで大切にしたいこと

■「大崎の豊かさを実現・実践するためにみんなで大切にしたいこと」として、以下の意見があげられました

- ・景観を損なわないように山、まちをきれいにする。強みであることを理解する。
- ・地域の人との関わりを大切にしていくために挨拶を積極的に交わしていき、祭りなどのイベントには積極的に参加して未来につなぎ残していく。またこういった活動があることを広報していく。
- ・美しい景観を守るために、みんなで清掃・保全活動。イベントが存続するように幅広い年代の人が参画。「ルールを守る」みんなで。
- ・市民と役員のコミュニケーションを増やす。「こうしたら」「こうなってほしい」を発信していく。知人に市の良さを広める。 など

テーマ⑥ 今日の気づき・発見

■ワークショップを通しての気づき・発見として、以下の意見があげられました

- ・自分と同じ考えの人もいてほっとした。あんまりみんなと考えると話すことがないので良い思い出になった。
- ・自分の住んでいる地域の良さは知っているものがたくさんあったけれど、鹿島台・岩出山には知らなかった素晴らしいところ・おもしろいものがあり、コミュニティを広げる大切さを感じた。また今まで気づけなかった魅力にも気づくことができた。
- ・大崎市には自分が思っている以上に良いところや誇れるところがあるところ。全員が自然の美しさを守りたいという共通した考えを持っていたこと。
- ・大崎の魅力について、改めてそうだなと思ったところ、新発見、どちらも多くあった。まだまだ伸びしろはいっぱいあると思うので、その成長の手助けをする一人になりたい。 など